昭和のシルエット人

～古き良き時代の記憶～

－２８－

≪下関の思い出≫

D51 940号牽引の６輌編成旅客列車

山陽新幹線が開業する前の、新大阪行き昼行特急列車「しおじ」が発車後、D51牽引の山陰本線の旅客列車が発車します。
1975(昭和50)年山陽新幹線岡山駅 - 博多駅間開業で、昼行特急「しおじ」は廃止されました。

撮影：1973(昭和48)年12月
～1974(昭和49)年 4月

こちらは下関運転所。給水、整備を済ませて、D51が山陰本線の旅客列車牽引の任務を担います。
D51442公式側の除煙板は、木製除煙板を素直に鋼体化した戦時型のもの。
隣に見えるはEF58、良く観たら 1号機でした。

20系の美しいブルーの塗装から、寝台特急は誰云うことなく「ブルートレイン」と呼ばれるようになりました。
走るホテルと言われたEF65 500番台牽引の東京行き寝台特急「あさかぜ１号」が発車した後、D51牽引の山陰本線東萩行の各駅停車の旅客列車が発車します。

蒸気機関車D51442は、戦時型の除煙板を装備しています。